

TOPPAN デジタル株式会社

ICT KÖBÔ@ARIAKE は、DX 推進を支えるシステム開発拠点です。自治体と連携した地域 DX の取り組みや、IoT を活用した新事業の創出、社内受託開発などを行っています。地域社会への貢献とともに、最新技術に挑戦できる環境です。

▶ P108 掲載

OMUTA で

はたらくセンパイ!

01

TOPPAN デジタル株式会社
唐崎 浩誠さん



MUTA



「こんな世界を
創ってみたい!」
という強い想いが仕事へ



入社からのステップアップ
の流れを教えてください。

東京で Web アプリ開発の基礎技術を学んだ後、地元福岡へ異動し仕事の幅が拡大。スマート農業や獣害対策など地域の課題解決プロジェクトで、IoT 開発からソリューション提供まで一貫して担当しました。自分たちの技術で課題解決を間近で見られることが最大のやりがいに繋がっています。



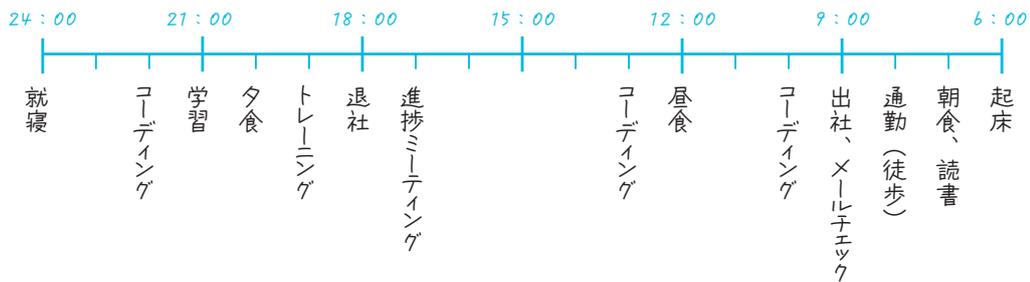
現在の会社を選んだ理由を
教えてください。

TOPPAN の印刷にとどまらない幅広い事業領域が、多様な経験を通じて社会貢献したいという目標に一致しました。特に、地域の課題解決をミッションとする拠点「ICT KÖBÔ@」の理念に強く共感し、自分の IT スキルを人々の生活に近い場所で役立てたいという思いから入社を決意しました。



仕事について具体的に考える
ようになったタイミングは?

高校時代に漫画「PLUTO」を読み、「こんな世界を創ってみたい!」という強い想いが芽生えました。決定打はインターン経験です。Web アプリ開発で、チームで作上げたものが社会の役に立つという実感を得て、「この仕事を一生の仕事にしたい」と確信し、IT の道へ進みました。



ある日の 唐崎さん



入社キャリア
5年目
の職場



これから就活をする みなさんへのアドバイス

SNSに惑わされず、他人ではなく「昨日の自分」と比べて自分のペースで進むことが大切です。また、自分の思いを「言葉」にしてみると、考えが整理され軸が明確になります。周りの人に頼り、対話を重ねて自分にはなかった視点でフィードバックをもらえると、本当に進みたい道が見えてきますよ。



オフの日にはどんなことをして 過ごしていますか？

オフは「全力で遊ぶ」と決め、リストアップして計画的に行動しています。入社後に目覚めたアウトドアでは、新しい発見や出会いが仕事のアイデアの源泉です。個人開発や養蜂に挑戦していることも大切な時間です。オフを満喫するため、筋トレやランニングで体力づくりも欠かしません。



大牟田市での 働きやすさはどうですか？

大牟田市は、海山や商業施設など多様なフィールドを持つITの新しい挑戦のための「宝箱」です。最大の魅力は、「地元を盛り上げたい」という住民の熱い想いです。私たちが提案すると、皆さんが自分事として協力してくださり、その温かいコミュニティが私たちの挑戦を後押ししてくれます。